



さぽーとぴあ NEWS

令和7年6月

VOL.38

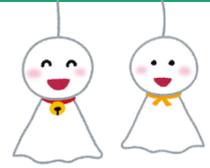
さぽーとぴあ（大田区立障がい者総合サポートセンター）広報紙

今号の特集



特集1 デフリンピックと手話～新たな学び～

特集2 就労支援部門 就労移行支援事業 作業紹介



特集1

デフリンピックと手話～新たな学び～



聴覚障がいのアスリートが出場する大会、デフリンピックを知っていますか？

今年は「東京 2025 デフリンピック」が開催されます。デフリンピックとは、4年に1度開催される、きこえない、きこえにくい選手のための国際スポーツ大会です。日本初開催となる2025年は、100周年の節目となる大会で、11月15日から12日間熱戦が繰り広げられます。大田区で行われる競技は、ビーチバレーボール（大森ふるさとの浜辺公園）とバスケットボール（大田区総合体育館）です。デフリンピックを応援するために、手話を学ぶ機会も広がっています。まずは、今からでも学べる講座に参加してみませんか。



生まれつききこえない方や人生の途中できこえなくなった方、きこえにくい方のお話を伺い、コミュニケーション方法を学ぶ講座を開催しています。

各講座の募集開始は、随時区報に掲載いたします。ぜひご覧ください。

～講座のご紹介～

「夏休みこども手話教室」	8月6日(水) 10:00～12:00
「聴覚障がいについて知ろう」	10月4日(土) 13:30～16:30
「手話入門」	10月18日(土) 14:00～16:00
「春休みこども手話教室」	令和8年3月25日(水) 10:00～12:00



※その他にも文字による情報保障の“要約筆記”がついている講演会や、“要約筆記”を体験できる講座も開催しています。

大田区では、手話講習会を開催しています。

初級・中級と2年間手話を学ぶことができます。募集は例年2月頃です。

問合せはこちら 

大田区立障がい者総合サポートセンター手話通訳派遣担当 電話:03-5728-9355 FAX:03-6303-7171

特集2 就労支援部門 就労移行支援事業 作業紹介

就労移行支援事業では、就労を目指して、軽作業(メール便・ピッキング・名刺作り・シール貼り・清掃)を中心に訓練をしています。作業以外では、グループワーク、生活講座、見だしなみ講座、健康体操、会場設営、受付などを行っています。
利用者の目標は就職をすること。就職を目指して日々訓練をしています。
今回は、移行訓練の一部をご紹介します。



<名刺作り>



名刺作りは、間違いがないかじっくり確認をします。でき上がると依頼された方へ納品しに行きます。

<名刺納品>



<会場設営>



会議のために会場の設営を行います。その後会議の参加者の受付業務を行います。

<受付>



<ピッキング>



注文書に書かれている物品を引き出しから取り出します。正確にできているか何度も確認しながら取り組めます。



働き続けるために訓練をしています。

発行元: さぽーとぴあ(大田区立障がい者総合サポートセンター)

①大森駅西口(東急バス)から「大田文化の森」下車

②蒲田駅西口・池上駅(東急バス)から「大田文化の森」または「入新井第四小学校」下車

〒143-0024 大田区中央 4-30-11

